競技上の確認事項

競技委員長

１．競技会は、2018年度版公益財団法人日本バレーボール協会９人制バレーボール競技規則及び、第41回京都府民総合体育大会実施要項「市町村対抗競技大会　バレーボール競技」による。

２．競技日程は、プログラム記載のとおりとし、第１日目はトーナメント戦１回戦、２回戦。

第２日目は準々決勝、５・７位決定戦、準決勝、３・４位決定戦、決勝戦とする。

３．開始時刻は、第１試合のみ設定して、　第１日：１０時、第２日：９時３０分、　第２試合以降は追い込みで行うので遅れないように注意すること。

４、男女両種別とも、全試合３セットマッチで行う。

５．練習コートは設けていないので、合同練習５分（ネット使用不可）の後、プロトコールに入る。　但し、第１試合は合同練習の時間はとらない。

６．チーム構成は、監督・コーチ・マネージャー各１名、選手１８名以内とする。

７．試合ごとに、監督・コーチ・マネージャー各１名、選手１５名以内をエントリー用紙に記入し、前試合の１セット終了時までに、競技委員席に提出すること。

８．申込書に記載された監督・コーチ・マネージャー・選手の変更については、所定の届出用紙に記入し、教育長印、協会長印を捺印の上、第１日目の開始式までに競技委員長に提出のあったもののみ認める。また、選手番号の変更、誤字の訂正についても同様である。

９．監督・コーチ・マネージャー章は、規定のものを左胸につけること。

10．ユニフォームには統一されたもので、必ず市町村名を明記すること。会場の気温が低い場合アンダーウエアの着用を認める。

11．マスターズ大会についてはユニフォームが統一されたものが望ましいがそうでないものも認める。背番号は重複しないこと。

12．本大会の使用球は、女子：モルテン製カラーボール、男子：ミカサ製カラーボールとする。

13．開始式は、男子e,fコートについては城陽市民体育館、男子dコートと女子については京都府立山城総合運動公園体育館　の両会場で９時３０分より行う。出場選手は、９時２５分にフロアーに集合し、全員統一された服装で　開始式に参加すること。

14．２日目は、男子・女子共に京都府立山城総合運動公園体育館において試合をする。

15．前年度優勝チームは、優勝トロフィーを返還してください。男子：京都市　　女子：福知山市

マスターズ男子の部：京都市　　マスターズ女子の部：京都市

16．表彰は、決勝戦終了後に行うので、男女共に第１位・第２位のチームは必ず出席すること。　なお、第３位から第８位入賞チームの表彰は、順位決定戦終了後にコートにて行う。

17．第１日目の記録員、線審員、点示員はチームが担当し、第１試合は第３試合のチームから７名を、２試合目以降は前試合の負けチームが担当する。

18．選手の健康管理については、チーム及び個人の責任とし十分留意すること。

19．各競技会場の開館は、両日とも午前９時とする。

20．シューズの２足制を守り、内外の区別をすること。

21．チームから出たゴミは、チームで持ち帰ること。

23．貴重品は、必ずチームで管理すること。